

サンドアートパフォーマンス体験

実施学校名 東京都立松原高等学校

日時 令和7年12月15日（月）

場所 体育館

プログラム概要



- ・サンドアーティストのKohei氏を講師に招き、ガラス面に砂を撒き、その下から光を当てて砂絵を描くサンドアートパフォーマンスの鑑賞と、生徒が実際に砂に触れて絵を描く体験を通して、サンドアートの楽しさや作品を作る難しさを学びました。
- ・講師のパフォーマンス鑑賞では、砂絵がアニメーションのように次々と変化し、遠足やバスケットボール大会、文化祭など、生徒の学校生活を題材とした様々なシーンが描き出され、生徒に驚きと感動を与えました。

体験風景

1 | 講話



サンドアートの使用機材や砂、特徴などが紹介されました。また、講師がプロのサンドアーティストになる決意をした時の心の葛藤や、「愛」をテーマにした作品で人々に認められた経験についても話がありました。

2 | パフォーマンス鑑賞



講師の代表作「指輪」や生徒の学校生活を題材としたライブパフォーマンスが披露されました。生徒は、講師の手で描かれ、次々と変化していく作品に魅了されている様子でした。

3 | サンドアート体験



サンドアート体験では、講師から高い評価を受けた作品も見られました。生徒は、実際に砂に触れる体験を通して、サンドアートの楽しさや難しさを実感することができました。

4 | 体験を終えて



生徒から講師へ体験授業の感想が伝えられました。最後に講師から生徒へ、自分を客観的に見つめて修正することの重要性、そしてそのプロセスを楽しむことが成長に繋がるというメッセージが贈られました。

参加した生徒の声・反応



- ・講師の方が、サンドアートを仕事にするという、大きな覚悟が必要なことを選び、今では色々な人達に色々なテーマのアートで感動を与えることができている、とても凄いなと思いました。画像などで見るのとでは全く違うので実際見てみると凄く感動しました。
- ・最初に見た時は、砂でこんなに繊細な絵が描けることに驚きました。実際に体験してみると、上手くはできなくても、たくさんのアイデアが湧いてきて、それを砂ですぐに形にするということがすごく面白かったです。